

独立行政法人日本スポーツ振興センター

平成25事業年度（スポーツ振興投票等業務） 事業計画 新旧対照表

・変更部分は下線。

事業計画（変更後）	事業計画（変更前）
<p>平成25事業年度における独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興投票等業務に係る事業計画を次のとおり定める。</p> <p>1 運営の基本方針 （略）</p> <p>2 平成25事業年度の目標及び重点推進施策 売上金として<u>936</u>億円、平成26年度以降の助成財源として<u>186</u>億円を確保することを目標とし、本年度は、次の事項に重点的に取り組む。</p> <p>（1）売上確保への取組 安定的な売上確保のため、くじの対象試合の拡大や当せん金額がより高額な商品の<u>検討・実施</u>など現行商品の改良のほか、新商品の検討など、スポーツ振興投票事業の継続的な成長に向けた取り組みを行う。</p> <p>（2）～（4） （略）</p> <p>3 スポーツ振興投票の実施 （1）スポーツ振興投票の適正な実施 ① スポーツ振興投票の実施回数等 <u>Jリーグ又は指定組織（スポーツ振興投票の実施等に関する法律第5条の2）主催の試合からスポーツ振興投票の対象となる試合を指定し、文部科学大臣に届け出た種類により、スポーツ振興投票を60回程度実施する。</u></p>	<p>平成25事業年度における独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興投票等業務に係る事業計画を次のとおり定める。</p> <p>1 運営の基本方針 （略）</p> <p>2 平成25事業年度の目標及び重点推進施策 売上金として<u>800</u>億円、平成26年度以降の助成財源として<u>149</u>億円を確保することを目標とし、本年度は、次の事項に重点的に取り組む。</p> <p>（1）売上確保への取組 安定的な売上確保のため、くじの対象試合の拡大や当せん金額がより高額な商品の<u>検討</u>など現行商品の改良のほか、新商品の検討など、スポーツ振興投票事業の継続的な成長に向けた取り組みを行う。</p> <p>（2）～（4） （略）</p> <p>3 スポーツ振興投票の実施 （1）スポーツ振興投票の適正な実施 ① スポーツ振興投票の実施回数等 <u>Jリーグ主催の試合からスポーツ振興投票の対象試合を指定し、文部科学大臣に届け出た種類により、スポーツ振興投票を50回程度実施する。</u></p>

事業計画(変更後)						事業計画(変更前)					
《スポーツ振興投票の種類》						《スポーツ振興投票の種類》					
名称	投票の方法	対象 試合数	1口 単価	当せん金の 上限	当せんの 種類	名称	投票の方法	対象 試合数	1口 単価	当せん金の 上限	当せんの 種類
toto	指定されたサッカーの各試合の90分間での結果について、	13 試合	100 円	最高 1 億円 (キャリーオーバー時は 最高 2 億円)	1等～3等	toto	Jクラブ同士の指定された各試合の90分間での結果について、	13 試合	100 円	最高 1 億円 (キャリーオーバー時は 最高 2 億円)	1等～3等
mini toto	ホームチームの勝ち＝「1」、その他(引き分け・延長)＝「0」、負け＝「2」の3択で予想	5 試合	1等		mini toto	ホームチームの勝ち＝「1」、その他(引き分け・延長)＝「0」、負け＝「2」の3択で予想	5 試合	1等			
totoGOAL3	指定されたサッカーの各試合(各チーム)の90分間での得点数について、「0点」、「1点」、「2点」、「3点以上」の4択で予想	3 試合	1等、2等		totoGOAL3	Jクラブ同士の指定された各試合(各チーム)の90分間での得点数について、「0点」、「1点」、「2点」、「3点以上」の4択で予想	3 試合	1等、2等			
totoGOAL2 (※1)		2 試合	1等		totoGOAL2※		2 試合	1等			
BIG	指定されたサッカーの各試合の90分間での結果について、ホームチームの勝ち＝「1」、その他(引き分け・延長)＝「0」、負け＝「2」の3択でコンピュータが選択	14 試合	300 円	最高 3 億円 (キャリーオーバー時は 最高 6 億円) (※2)	1等～6等	BIG	Jクラブ同士の指定された各試合の90分間での結果について、ホームチームの勝ち＝「1」、その他(引き分け・延長)＝「0」、負け＝「2」の3択でコンピュータが選択	14 試合	300 円	最高 3 億円 (キャリーオーバー時は 最高 6 億円)	1等～6等
BIG1000		11 試合	200 円	最高 2 億円 (キャリーオーバー時は 最高 4 億円)	1等～4等	BIG1000		11 試合	200 円	最高 2 億円 (キャリーオーバー時は 最高 4 億円)	1等～4等
mini BIG		9 試合			1等～3等	mini BIG		9 試合			1等～3等
※1 Jリーグ主催の試合限定(Jリーグチームの参加があれば、ナビスコ杯や天皇杯の準決勝等を対象にスポット販売を実施)						※ Jリーグチームの参加があれば、ナビスコ杯や天皇杯の準決勝等を対象にスポット販売を実施					
※2 特別回として最高6億円(キャリーオーバー時は最高10億2円)のくじを2回程度実施											
② 調査及び販売員への研修等の実施 (略)						② 調査及び販売員への研修等の実施 (略)					

事業計画(変更後)	事業計画(変更前)
<p>③ 国際大会・海外サッカーリーグの試合を対象としたくじの適切な販売等</p> <p><u>国際大会・海外サッカーリーグの試合を対象としたくじの販売に当たっては、情報配信先の選定など、正しい情報を取得するための環境を整備することにより、試合の指定や試合結果の確認等を適切に行う。また、国際機関等で行われている、スポーツの公正性の確保に係る試みについて、情報収集に努める。</u></p> <p>(2) スポーツ振興投票の効果的・効率的な実施</p> <p>① 売上確保への取組</p> <p>ア 商品等検討の実施</p> <p>安定的な売上確保のため、くじの対象試合の拡大や当せん金額がより高額な商品の<u>検討・実施</u>など現行商品の改良等を行うとともに、新商品の検討など、スポーツ振興投票事業の継続的な成長に向けた検討を行う。</p> <p>イ～エ (略)</p> <p>② 経営の安定化への取組 (略)</p> <p>4 スポーツ振興くじ助成の実施 (略)</p>	<p>(新設)</p> <p>(2) スポーツ振興投票の効果的・効率的な実施</p> <p>① 売上確保への取組</p> <p>ア 商品等検討の実施</p> <p>安定的な売上確保のため、くじの対象試合の拡大や当せん金額がより高額な商品の<u>検討</u>など現行商品の改良等を行うとともに、新商品の検討など、スポーツ振興投票事業の継続的な成長に向けた検討を行う。</p> <p>イ～エ (略)</p> <p>② 経営の安定化への取組 (略)</p> <p>4 スポーツ振興くじ助成の実施 (略)</p>

事業計画(変更後)		事業計画(変更前)	
平成25事業年度 収入支出予算(投票勘定)		平成25事業年度 収入支出予算(投票勘定)	
(単位:千円)		(単位:千円)	
区分	25年度 予算額	区分	25年度 予算額
[収入]		[収入]	
スポーツ振興投票事業収入	94,208,500	スポーツ振興投票事業収入	80,608,500
スポーツ振興投票事業準備金戻入	18,141,948	スポーツ振興投票事業準備金戻入	18,141,948
利息収入	83,000	利息収入	83,000
積立金取崩額	466,319	積立金取崩額	466,319
計	112,899,767	計	99,299,767
[支出]		[支出]	
業務経費	37,484,755	業務経費	36,124,755
スポーツ振興投票業務運営費	19,342,807	スポーツ振興投票業務運営費	17,982,807
スポーツ振興投票助成事業費	18,141,948	スポーツ振興投票助成事業費	18,141,948
人件費	436,102	人件費	436,102
一般管理費	47,410	一般管理費	47,410
払戻返還金	46,800,000	払戻返還金	40,000,000
国庫納付金	9,280,667	国庫納付金	7,467,333
スポーツ振興投票事業準備金繰入	18,561,333	スポーツ振興投票事業準備金繰入	14,934,667
計	112,610,267	計	99,010,267
(*) 売上金額に応じて各科目の金額は増減する可能性がある。		(*) 売上金額に応じて各科目の金額は増減する可能性がある。	

事業計画(変更後)		事業計画(変更前)	
平成25事業年度 資金計画(投票勘定)		平成25事業年度 資金計画(投票勘定)	
(単位:千円)		(単位:千円)	
区分	金額	区分	金額
資金収入	<u>257,922,801</u>	資金収入	<u>314,509,280</u>
業務活動による収入	<u>93,974,337</u>	業務活動による収入	<u>80,372,500</u>
スポーツ振興投票事業収入	<u>93,889,500</u>	スポーツ振興投票事業収入	<u>80,289,500</u>
利息及び配当金収入	83,000	利息及び配当金収入	83,000
<u>その他の収入</u>	<u>1,837</u>	<u>(新設)</u>	
投資活動による収入	<u>154,000,000</u>	投資活動による収入	<u>216,908,175</u>
前年度よりの繰越金	<u>9,948,464</u>	前年度よりの繰越金	<u>17,228,605</u>
資金支出	<u>257,922,801</u>	資金支出	<u>314,509,280</u>
業務活動による支出	<u>90,843,496</u>	業務活動による支出	<u>83,637,849</u>
業務経費	<u>35,351,647</u>	業務経費	<u>35,368,970</u>
スポーツ振興投票業務運営費	<u>17,840,300</u>	スポーツ振興投票業務運営費	<u>16,716,497</u>
スポーツ振興投票助成事業費	<u>17,511,347</u>	スポーツ振興投票助成事業費	<u>18,652,473</u>
人件費	<u>571,570</u>	人件費	<u>565,196</u>
一般管理費	<u>45,569</u>	一般管理費	<u>45,736</u>
利息の支払額	109,614	利息の支払額	109,614
国庫納付金	<u>8,284,096</u>	国庫納付金	<u>7,867,333</u>
払戻返還金	<u>46,481,000</u>	払戻返還金	<u>39,681,000</u>
投資活動による支出	<u>153,202,290</u>	投資活動による支出	<u>213,776,674</u>
財務活動による支出	562,959	財務活動による支出	562,959
リース債務の返済による支出	562,959	リース債務の返済による支出	562,959
次年度への繰越金	<u>13,314,056</u>	次年度への繰越金	<u>16,531,798</u>
(*) 売上金額に応じて各科目の金額は増減する可能性がある。		(*) 売上金額に応じて各科目の金額は増減する可能性がある。	